バス交通運行効率化関係経費（まちなかループバス）

資料1

1．背景・目的

◎背景

令和３年春、熊本駅白川口駅前広場の完成や熊本駅周辺の開発（アミュプラザくまもと など）により新たな賑わいが創出される

⇒ 熊本駅前・桜町ＢＴ・通町筋の**３拠点の賑わい**を**「線」で繋ぎ**、**「面」的に広げていく**ことが重要

◎目的

ループバスにより、**３拠点間の回遊性向上**を図り**中心市街地全体へ賑わいを波及**させるとともに、**公共交通の利用者を増やす**（ ⇒ さらなる賑わい創出 や 公共交通利用のきっかけ作り に繋げる）

2．運行概要案

根拠法律	道路運送法第４条
運行時間帯	土・日・祝日 のみ（最大 年間119日） 9：30～18：30 ※熊本駅前　9：30発が始発　（1便目） 熊本駅前18：30発が最終便（37便目）
運行間隔（便数）	15分間隔（37便/日）
車両	ノンステップ大型バス ※各社所有のバスを使用
運賃	150円均一運賃

3．運行ルート案

4．予算（２月補正予算関連）

＜令和2年度　2月補正予算＞

初期費用・・・・・・・・・・・・・・ **5,800千円**

＜令和2年度　2月補正債務負担行為＞

広報・検証経費・・・・・・・・・・・**3,000千円**

5．今後のスケジュール案

令和３年４月上旬の運行開始に向けて準備を進める。